

## 専門職としての助産師教育のための モデルカリキュラムの概要 2012年

ICM「基本的助産業務に必須な能力 2010年」および  
ICM「助産師教育の世界規準 2010年」とその「手引き」に準拠

著作権：ICM（2012年6月）

## 目次

<u>トピック</u>	<u>ページ番号</u>
<b>リソースパッケージその1 背景とカリキュラム開発のプロセス</b>	
<b>1. 序論</b>	<b>1:1-5</b>
必要性	1:1-2
モデルカリキュラムの概要のあらまし	1:2
助産課程の種類	1:2-3
キーワードの定義	1:3-4
リソースパッケージの構成	1:4-5
<b>2. 助産カリキュラムの開発プロセス</b>	<b>1:5-10</b>
使命と理念	1:6-8
課程の成果	1:8
レベルの成果	1:8-9
モジュール・学習ユニット・科目の成果	1:9
内容と科目説明	1:9-10
学習活動と指導法	1:10
アセスメントおよび評価法	1:10
課程成果の達成	1:10
<b>3. 助産教育課程の計画と実行に関する主な決定</b>	<b>1:10-16</b>
基準 I 組織および管理	1:11
基準 II 助産教員陣（教員、指導者）	1:11-12
基準 III 学生	1:12
基準 IV カリキュラム	1:13
基準 V 資源、施設、サービス	1:13
基準 VI アセスメント方略	1:14
まとめ	1:14
後注	1:15-16
付属文書A. 能力に基づいた助産カリキュラムの構成要素	
<b>リソースパッケージその2 モデル助産カリキュラムの概要</b>	
<b>1. 序論</b>	<b>2:1-5</b>
実用的なヒント	2:1-3
パッケージの構成	2:3-5
<b>2. セクション1: 助産に関する内容の構成案の概要</b>	<b>2:6-14</b>
一般的な3年制ダイレクトエントリー就業前助産師課程	2:6-10
1年次：助産の基礎	2:6-7
2年次：リプロダクティブヘルス及び正常助産ケア	2:7-9
3年次：合併症をもつ母児のケア、専門性の開発及び助産実践の統合	2:9-10
登録後就業前助産課程	2:11-14
レベル1： 助産の基本	2:11-12
レベル2： リプロダクティブヘルス及び正常助産ケア	2:12-13

レベル 3: 合併症をもつ母児のケア、専門性の開発及び助産実践の統合 2:13-14

<b>3. セクション 2: サンプルモジュール</b>	<b>2:14-31</b>
序論	2:14-15
サンプルモジュール	2:15
<u>助産入門</u>	2:16-23
サブユニット 1: 世界の女性の健康に影響している様々な要素	2:17-18
サブユニット 2: 国際助産師連盟(ICM)	2:19-20
サブユニット 3: 専門職としての助産師	2:20-22
全般的なモジュールの評価	2:22-23
<u>健康な妊娠中の助産ケア</u>	2:24-31
サブユニット 1: 出産前ケアの構成要素と実践	2:25-28
サブユニット 2: 健康カウンセリングと出産教育	2:29-30
全般的なモジュールの評価	2:30-31

付属文書

- A.1 専門職としての助産課程のためのモジュール案の図解  
    ダイレクトエントリー
- A.2 専門職としての助産課程のためのモジュール案の図解  
    登録後医療従事者対象 (18 カ月)
- B. 助産ケアプロセス
- C. モジュール開発ワークシート
- D. ICM 能力 1 とその KSBs の分類例 2012 年

**リソースパケットその 3 助産師教育に利用可能な主な情報資源**

序論	3:1-2
ウェブ上の情報資源	3:2-5
推薦図書および論文	3:5-9
成人学習に関する情報資源	3:5-6
助産師教育に関する情報資源	3:6
教員養成に関する情報資源	3:6-7
内容・エビデンスの要約を使った指導に役立つ参考文献の例	3:7-8
教材の情報資源	3:8-9

**リソースパケットその 4 能力に基づいたカリキュラムにおける指導と学習**

序論	4:1
1. 成人はどのように学ぶのか	4:1-3
2. 能力に基づいた教育とは	4:4-5
3. 能力に基づいた指導とは	4:5
4. 能力開発の促進においてどんな指導戦略が有効か	4:6-7
5. 能力に基づいた学習とは	4:7
6. 能力開発にはどんな学習活動が有効か	4:8
7. 能力に基づいた教育のための注意	4:9
8. 助産学教員の資格と責任	4:9-10
まとめ	4:10

付属文書

- A. 学習と指導：動的なパートナーシップ
- B. 学習と指導の原則の一致

備考：

これらリソースパッケージは、助産教育者、助産教育コンサルタントおよび政策立案者の使用を目的として作成されました。ICM は質問やコメントを歓迎いたします。ご質問やコメントは、下記担当者まで直接ご連絡ください。

ICM 教育常任委員会共同議長 Ans Luyben [Luyben@bluewin.ch](mailto:Luyben@bluewin.ch)

(公社) 日本看護協会 (公社) 日本助産師会 (一社) 日本助産学会 (公社) 全国助産師教育協議会訳

All rights, including translation into other languages, reserved. No part of this publication may be reproduced in print, by photostatic means or in any other manner, or stored in retrieval system, or transmitted in any form without written permission of the International Confederation of Midwives. Short excerpts (under 300 words) may be reproduced without authorisation, on condition that the source is indicated and that the ICM be informed.

他の言語への翻訳権も含めて、この出版物は著作権を有しています。国際助産師連盟（ICM）から文書による許諾を得ることなく、本書の一部または全部を何らかの方法で複製することや検索システムに登録することなど、一切の伝播を禁じます。ただし、短い引用（300語未満）に関して、許可は不要ですが、その場合は出典を明記し、ICMへご連絡ください。

Copyright © (2012) by ICM- International Confederation of Midwives,  
Laan van Meerdervoort 70, 2517 AN The Hague, The Netherlands